

事後評価結果

課題管理番号 : 17ek0109120h0003
研究開発課題名 : 難治性てんかん病態におけるグリア機能の解明と診療ガイドライン作成の研究
研究代表機関名 : 国立大学法人東京医科歯科大学
研究開発代表者名 : 前原健寿

評価委員会のコメント :

○評価できる点、推進すべき点、研究事業にとって必要である理由

てんかん研究に臨床脳波の解析方法の標準化に関する論文を投稿した。これが国内外に受け入れられれば強みと言える。

基礎的な検討が十分になされ、論文発表などが多くなされた点。

患者標本や動物実験レベルで Kir4.1 チャンネルの関与を証明した。

○疑問点、改善すべき点、その他助言等

グリアの機能解明と診療ガイドライン作成に寄与する研究成果を目指すとなっているが、参加している多くの研究機関がばらばらに研究を進めているようにしか受け取れない。

レジストリの構築が進んでいない。

臨床に関する結果が示されておらず、実際にどのようにガイドラインや臨床の質向上に寄与できるのかが不透明な点。

本研究から発見されたものが何で、それをどのようにガイドラインに生かすのかが不明。それぞれの研究は基礎的研究に近いがそれらがどのように関連したのか不明。

以上